

令和4年度遠野市市税等収納対策プロジェクトの総括

1 市税等の収納状況

(1) 収納実績及び収納率

財政基盤の強化・安定と年々増加傾向にあった収入未済額の解消を目指し、市税等収納対策プロジェクトとして取組を行っている。令和4年度の収納状況は、次の表のとおりである。

収納実績は、調定額 5,834,505千円に対し、収入済額は 5,615,271千円、不納欠損額10,671千円、収入未済額 208,563千円で、各収入科目合計での収納率は、96.24%となった。現年度分の収納率は、第2次遠野市総合計画後期基本計画まちづくり指標に掲げた 97.54%を口座振替による納付の推進などにより0.46ポイント上回る 98.00%となり、滞納繰越分の収納率は、前年度の収納率を1.09ポイント上回る 51.57%となった。

前年度調定額との比較では、現年度分で 149,714千円の増、滞納繰越分で24,061千円の減であり、合計では 125,653千円の増となった。

同じく収納率の比較では、11の収入科目のうち7科目で前年度を上回った。主なものでは、住宅使用料が1.10ポイント、国民健康保険税が0.99ポイント上回った。

収入未済額は、各収入科目の合計で前年度と比較すると11,649千円の減となった。その内訳では、市税、水道料金及び国民健康保険税の3科目の合計で全体の約8割を占めている。

令和4年度収納実績

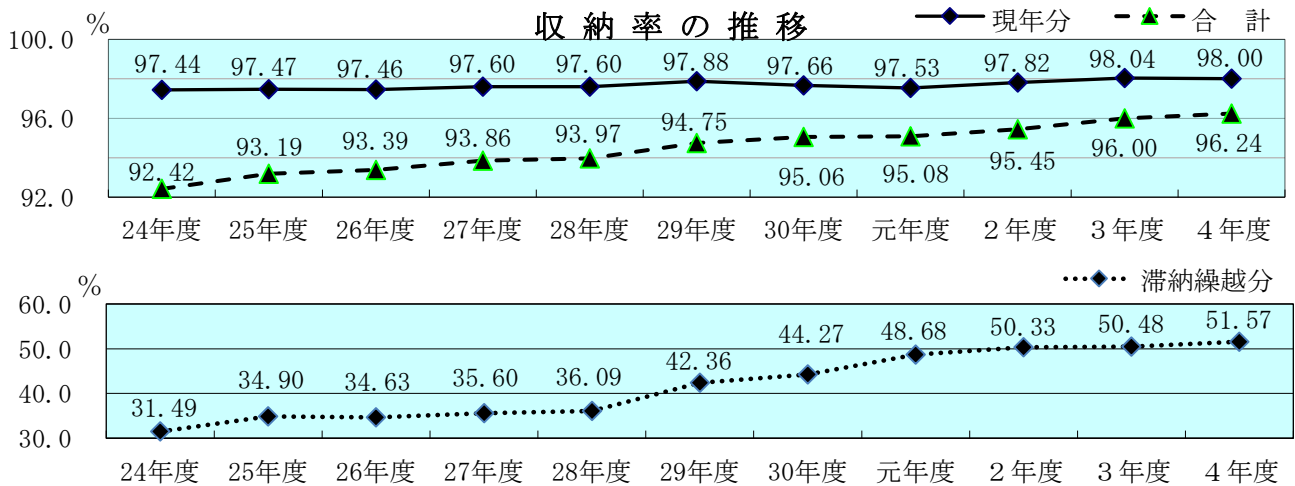
(単位：千円、%、pt)

収入科目	年度	令和4年度					令和3年度		収納率比較 (R4-R3)
		調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率	収入未済額	収納率	
市税		3,107,989	3,029,239	5,138	73,612	97.47	73,914	97.37	0.10
保育料		39,454	38,392	0	1,062	97.31	1,092	97.11	0.20
住宅使用料		94,491	80,674	0	13,817	85.38	15,012	84.28	1.10
奨学資金償還金		42,978	36,800	0	6,178	85.62	5,248	89.76	-4.14
学校給食費		87,226	87,108	0	118	99.86	710	99.22	0.64
国民健康保険税		446,892	401,760	3,487	41,645	89.90	51,704	88.91	0.99
後期高齢者医療保険料		237,450	236,914	0	536	99.77	1,114	99.48	0.29
介護保険料		607,312	601,067	1,929	4,316	98.97	5,088	98.81	0.16
ケーブルテレビ使用料		377,586	377,445	7	133	99.96	142	99.96	0.00
下水道事業 (企業会計3月末)		174,292	157,946	17	16,330	90.62	15,282	91.25	-0.63
水道料金 (企業会計3月末)		618,835	567,926	93	50,816	91.77	50,906	91.94	-0.17
合計 ①	現年度分	5,613,472	5,501,279	0	112,193	98.00	107,005	98.04	-0.04
	滞納繰越分	221,033	113,992	10,671	96,370	51.57	113,207	50.48	1.09
	計	5,834,505	5,615,271	10,671	208,563	96.24	220,212	96.00	0.24
前年度 実績 ②	現年度分	5,463,758	5,356,753	0	107,005	98.04			
	滞納繰越分	245,094	123,726	8,161	113,207	50.48			
	計	5,708,852	5,480,479	8,161	220,212	96.00			
前年度 比較 ①-②	現年度分	149,714	144,526	0	5,188	-0.04			
	滞納繰越分	-24,061	-9,734	2,510	-16,837	1.09			
	計	125,653	134,792	2,510	-11,649	0.24			

(注) 表示単位未満四捨五入を基本に、縦計が合計①欄の計と合うよう切捨て・切上げている箇所がある。収納率は、円単位での数値で計算した結果を記載している。

(2) 収納率の推移

令和4年度における現年度分の収納率は98.00%であり、前年度と比較して0.04ポイントの減となった。一方、滞納繰越分の収納率は51.57%であり、前年度と比較して1.09ポイントの増となった。また、合計の収納率は96.24%であり、前年度と比較して0.24ポイントの増となった。



(3) 不納欠損の状況

市税及び国民健康保険税の不納欠損は、5年時効完成による消滅が594件・4,969千円、執行停止3年による消滅が593件・3,651千円、即時によるものが1件・5千円で、合計では1,188件・8,625千円となった。

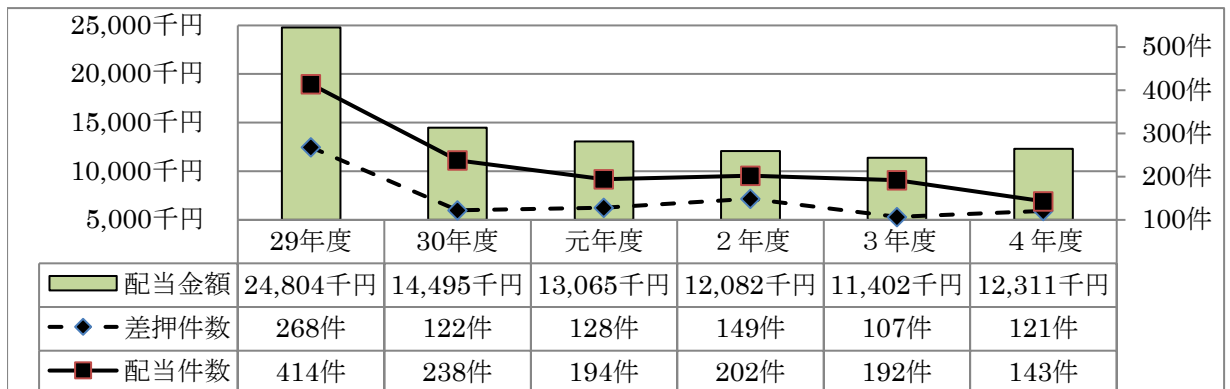
市税及び国民健康保険税以外の不納欠損の合計は、568件・2,046千円で、内訳の主なものは、介護保険料が531件・1,929千円、水道料金が30件・93千円となった。

2 令和4年度の収納対策の取組

(1) 催告書の共同発送

関係課による催告書の共同発送を5月、7月及び11月の年3回実施し、その各翌月を徴収強化月間と位置付け、部署ごとに窓口や電話での相談を行い、収入の確保と滞納の縮減に努めた。

滞納処分の推移



(2) その他の収納対策

スマートフォンアプリ「PayPay請求書払い」及び「LINEPay請求書支払い」による納税を継続し、納税環境の向上を図った。また、口座振替の利用推進を図るため、配布チラシの見直しや市内金融機関を訪問して納税者へのチラシ配布等を依頼するとともに、遠野テレビにより納期限の案内及び税務課窓口のディスプレイやチラシ等を通じて納期内納付の啓発活動を行った。

関係課で滞納者の情報共有を図りながら、効率的な納付の交渉や効果的な滞納処分を進めた。